

市民の声を聞くこと どうして拒むの？

今月14日閉会した流山市議会。新聞報道されるほど流山おおたかの森駅前の市有地の使い方についての議案（賛成17反対10、日本共産党は反対）をめぐり、大紛糾となりました。

市有地は市民の財産です。市長提案は、おおたかの森駅前の一等地1畝の「活用」とし、4割を分譲マンションで販売させる代わりに、ホテルの建設と運営、公共施設を作ってもらおうというものです。

当初10年間、市有地の賃料はタダ（50年間の賃貸契約）というお土産付きです。

事業発注はマンション業者のため、業者も、単価も、労働環境も、地元企業の活用も議会はノーチェック。しかも、公共施

しかし、駅周辺は、高層マンションが乱立し、保育園や学校、児童クラブ、児童館、乳幼児健診などの保健センターまで超過密状態に。

設の維持費、大規模改修費、稼働率、収益見通しが公表されず、全てがマンショ

そんななか、市有地へ誘致する施設は「ホテル」…最優先すべきなのでしょうか。しかも、

ン業者のさじ加減なのです。

街の発展も、故郷づくりもできません

街はすぐ完成しません。しょうか。

市有地は地権者、市民、行政、議会が様々な議論をし、32億円の市費をつぎ込み25年前確保したからこそ、今、使い方を考え、将来へ託します。

次の50年へ、英知
結集を

来年、市政施行50年を迎える流山市。今まで住んでいた方も、新しく市民になられた方も「住ん

マンション業者は「駅
前一等地で儲けよう」、
市長は「その場で調理し
提供できる宴会場付きシ
で良かった」といえる流
山市をつくりたい：みん
なの共通した願いではな
いでしょうか。

ティホテルと市負担ゼロで公共施設が欲しい」：こんな「今だけ、カネだけ、自分だけ」の事業の本質を隠し、「活用」という耳障りのいい言葉に誤魔化され、街の発展も故郷づくりもできるので

だからこそ市有地の使い方は、いったん立ち止まり、市民・行政・議会が、いま抱える課題の解決と将来に託すべき事業にすべく、英知を結集させることではないでしやうか。

[illegible]

一緒に
声をあげよう

オスプレイの県内・国内配置はストップを

初めて

市議会では、意見書が可決

流政会（自民保守系） 野田議員・青野副議長のみ反対

党市議団が提案した『オスプレイの県内配置に反対する意見書』が賛成21、反対2、棄権4で可決しました。流山市議会でもオスプレイに関する意見書が採択されたの初めてのことで、意見書内容をお知らせします。

一方で、オスプレイの事故、住民感情を配慮し、会派自由民主党が棄権する中、会派の方針とも異なり、討論もせず、反対票を投じた動きには、危うさがあり、批判はまぬがれないでしょう。

オスプレイの県内配置に反対する意見書

本市上空を飛行する自衛隊機の音や数の多さ、またこれまで以上に低空を飛行するケースに驚きや不安視する声が市民で広がっている。

そんななか、米軍普天間（ふてんま）飛行場（沖縄県宜野湾（ぎのわん）市）配備の新型輸送機MV22オスプレイ2機が今年10月24日、定期整備拠点に選ばれた陸上自衛隊木更津駐屯地（千葉県木更津市）に初飛来した。木更津駐屯地での定期整備は来年1月頃から、普天間飛行場にある24機を対象としている。また防衛省は、陸上自衛隊が導入するオスプレイ17機も同駐屯地で定期整備を行い、日米オスプレイの定期整備拠点にする方針である。

しかし、本市の上空も含めて、県内いつ、どこを飛行するかは、市民はもちろん地元自治体にも

知らされない。そもそもMV22

オスプレイは、10万飛行時間を超えた時点での事故発生件数は、沖縄県内に配備された時点の1・93件から、2015年12月時点の3・69件と約2倍に増加しているとの報道もあり、県民・市民の安全安心を守る立場からも県内配備は到底認められない。

そこで政府に対し、以下のことを要望する。

記

1、オスプレイの千葉県内の配備は中止すること。
2、オスプレイの国内での配備や訓練、整備拠点の設置を中止すること

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

衆院議長、参院議長、内閣総理大臣、防衛大臣 宛

2016年12月14日

千葉県流山市議会



市議

小田 桐たかし